

# 地域環境部会 幹線用水路の清掃美化活動

第1・3号幹線用水路美化作業に400余人が参加する

## 防災部会 第3回朝見ふれあい防災訓練の実施

防災部会、松阪広域消防本部、自治会が協力し朝見防災マニュアルを検証する  
あさみ文化祭に創作料理で参加、200余名にいも煮、いもドーナツを振る舞う。

# あさみ会報

朝見まちづくり協議会  
あさみ会報編集部  
発行責任者・鈴木三千夫  
松阪市大宮町209-4  
朝見地区市民センター内  
電話 0598-52.0007  
2007.12.25 発行

第15号

### 朝見水路美化

#### 清掃作業に汗！

10月28日午前8時より、第13号幹線用水路の美化清掃を行った。当日は快晴の良い天気の中、各町別に清掃範囲に従いながら土砂の多いところはコンボを使用して道路に上げて土嚢袋に詰め、また水路に入りスコップで土砂、ゴミ、葉を取り上げて清掃をした。この日400余名の動員とともに、1600袋の土砂が使用され、分別回収にて処理された。



大宮町、和屋町（3号幹線）、上七見町（1号幹線）の美化清掃作業風景



### 第3回 朝見ふれあい防災訓練 大地震に備え 自主防災マニュアルで 防災訓練！

#### 災害時協力企業が 参加する。

12月2日（日）8時30分より各町は防災訓練を町内放送にて呼びかけ訓練が開始された。今回は9月1日防災の日に制定された、朝見防災マニュアルを元に計画がされた。自治会長、自主防災隊の任務をブレイト化し各町避難場所に集った参加者（避難民）を前に役割分担を行いました。救護救出班は倒壊家屋からの救出訓練に3名が参加、訓練場所の田中土木作業場に向かい松阪市広域消防本部の指示に従いダミー人形を使い真剣に作業を開始した。また災害時協力企業（ミック）のバケット車が参加しデモンストレーションに「倒壊家屋からの救出訓練」の字幕を掲げてアピールした。各町は避難場所の朝見小学校体育館に徒歩にて参加、またけが人等を想定して車椅子を使い搬送訓練も加えた。立田町では町内の介護施設（さくらプラス）と協働して訓練を行った。10時より開会式を行い、始めに松阪市から早川隆生活部長が挨拶に立ち、盛大な朝見の防災訓練は大変に有意義であると語った。来賓の紹介が行われ、田中祐治（市議会議員）牧野（消防本部予防課補佐）北村隆（防災訓練センター所長）森戸（南消防署副署長）杉本充利（社会福祉協議会地域福祉係長）、あと小川小学校校長より挨拶の後訓練説明を岡田消防団団長と鈴木司会者が行い、早速訓練を開始した。運動場では消火器を使った消火訓練、煙の中を通り抜ける



上・開会式の模様（体育館）

左・災害時協力企業（ミック）が参加し救出訓練（田中土木）を行う。

左右・各町（ポンプ保有町）の一斉放水を行う。

下・作文コンクール表彰式（全体集会）田村会長から優秀賞を各人に。



#### 災害時に救出に協力して頂く企業の紹介コーナー

（大宮町）茂谷工務店・珍田木村有限会社・大郎建設株式会社・上川運送株式会社（上七見）東部建設株式会社（朝田）株式会社北川鉄工建設・美クレーン（佐久米）小林ファームライスセンター（立田）宝山石油株式会社・株式会社伊勢クレーン・荒木田製材所・中尾木村有限会社・株式会社ミック・殿治建設有限会社（古井）有限会社松井工務店・柳産業有限会社・エムエフマツモト有限会社・岡田園芸・株式会社サンカ機工（新屋敷）宮前クレーン（上七見）鈴木為郎農産・尚橋本電機・奥村農産（和屋）ススキ産糧有限会社・満口土産・井上組・有限会社安達建設

#### あさみ文化祭に参加

創作料理（いも煮等）  
体育館では作文コンクール  
表彰式が行われる。

今年で2回目の参加となり、創作料理として「いも煮」と「さつまいものドーナツ」を作った。いも煮は山形料理であるが、ダイコンや冬がんとジャガイモを加えて具沢山のいも煮となった、市民センターを訪れる人々から「美味しい」との声が聞かれた200余名にふるまう。一方体育館では全体集会の席上、第2回作文コンクール優秀賞の表彰式が行われ、記念品と賞状が渡された。参加賞も代表者に手渡された。

